

平成30年2月22日（木）

津島市健康福祉部高齢介護課（足立、古田）

電話番号0567-24-1118

「海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター」を開設します <事業名>在宅医療・介護連携推進事業【新規】

予算額 7,742千円

1 事業概要

高齢者の方が医療や介護が必要になっても、可能な限り人生の最期まで、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、限られた医療、介護資源を広域的かつ効率的に活用するために、海部医療圏7市町村（津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村）が共同で在宅医療・介護連携推進事業を平成30年4月から開始します。

平成27年度から29年度までの3年間、愛知県からの補助事業として、津島医師会・海部医師会が実施してきた「海部医療圏中核サポートセンター」及び「在宅医療サポートセンター」事業に介護分野を含め、介護保険法に規定する地域支援事業として実施するものです。

- (1) 名称 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター
- (2) 設立時期 平成30年4月1日
- (3) 設置場所 津島市役所 神守支所内1階会議室（津島市神守町五反田2番地）
- (4) 事業内容
 - ・在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業者等、関係者との連携支援
 - ・一般市民を対象とした、在宅医療や介護への理解を深めることを目的とした講演会の開催等の普及啓発

2 予算内訳

- (1) 在宅医療・介護連携推進事業負担金 7,742千円
 - ・事業費 各市町村介護保険の地域支援事業費から支出
 - ・按分方法 在宅医療・介護連携推進事業負担金として、事業費4,500万円の1/2を7市町村での均等割、1/2を高齢者人口割（前年度の4月1日基準）とし、市町村ごとの按分率による支出

3 参考事項

在宅事業サポートセンター事業内容

(1) 海部医療圏中核センター

- ・ 後方支援病院の確保
- ・ 退院調整機能の構築
- ・ 在宅医療導入研修及びかかりつけ医普及啓発講習会の開催支援
- ・ 在宅医療連携システムの互換性の確保

(2) 在宅医療サポートセンター

- ・ 在宅医療提供体制の構築
- ・ 在宅医療導入研修の実施
- ・ かかりつけ医普及啓発講習会の実施
- ・ 在宅医療に関する相談窓口の設置